

マルヨシセンターは、汚染防止に取り組み、環境負荷の低減を行ない地球にやさしい店舗として歩み続けます！



ISO14001から学んだ環境・社会的活動の歩み……

環境レポート in 2013年度

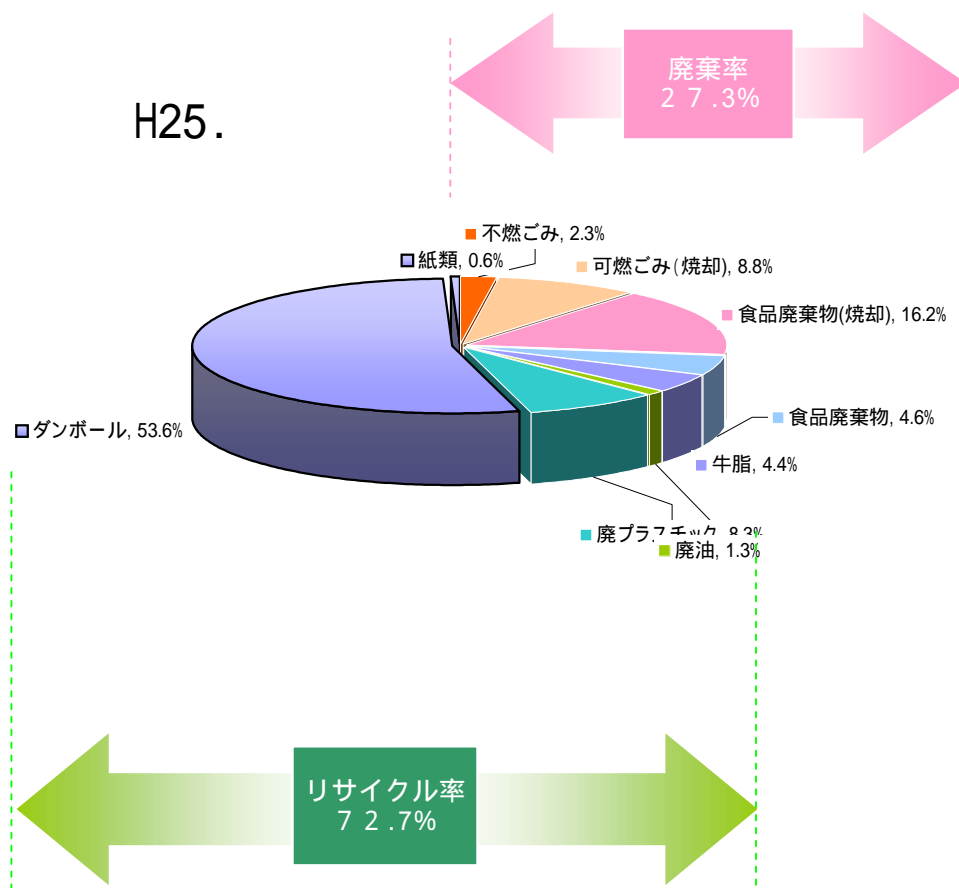
始めに・・・・・・・・

マルヨシセンターは、スーパーマーケット事業を通じ、地域のお客様、お取引先の皆様に支えられ、また、地域社会への貢献として「お客様第一主義(ODS運動)」を全店舗で展開する中、環境保全活動の一環として、「環境マネジメントシステム-ISO14001:2004」を2005年より開始し、2008年12月にスーパーマーケット全店で取得しました。その「当社の取り組む環境保全活動」の結果をお知らせすることにしました。



店舗から出る廃棄物を積極的にリサイクルしています。

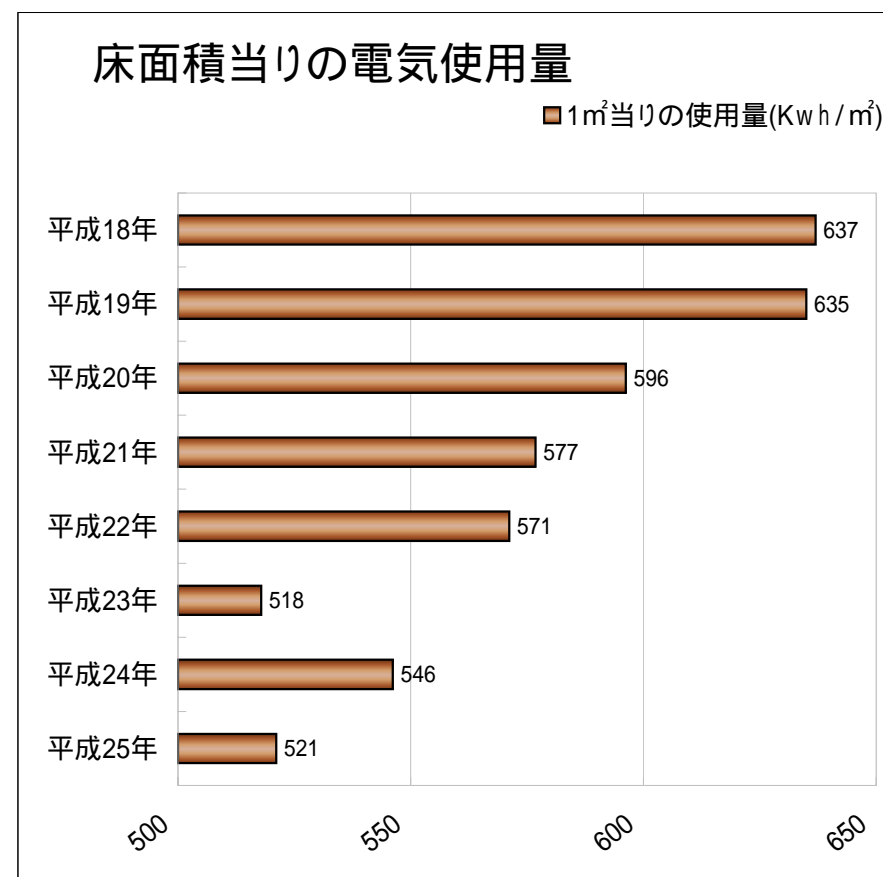
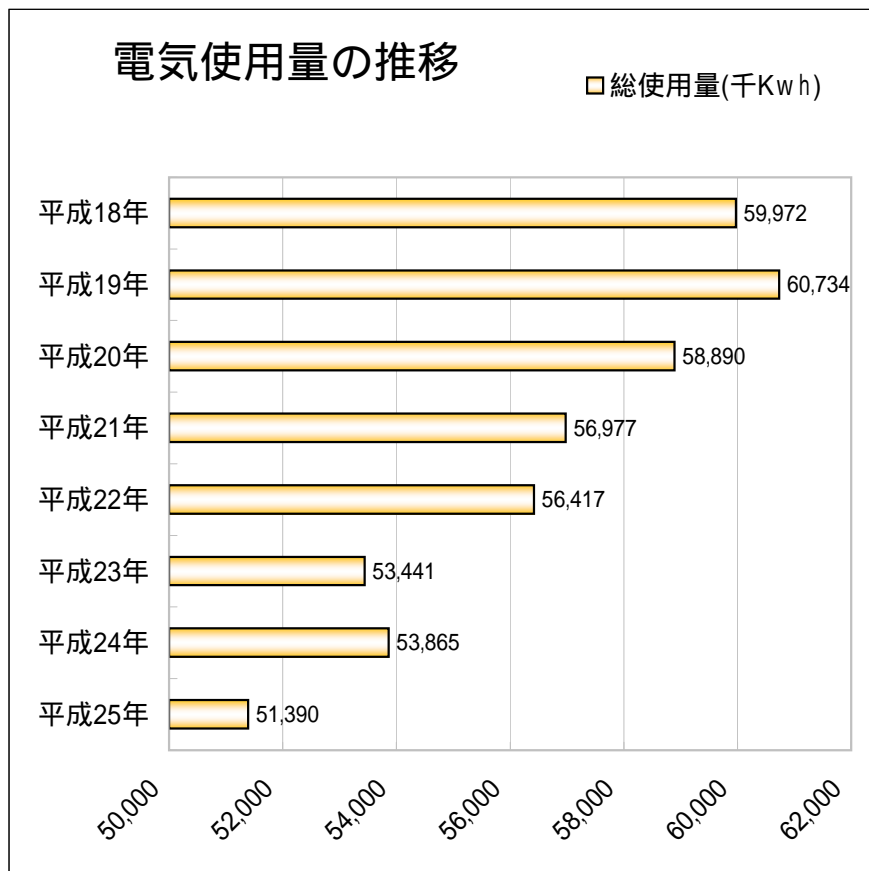
店舗から排出される廃棄物はこれまで償却か埋め立て処分が通常でしたが、資源としてリサイクルし再資源化できるものも少なくありません。マルヨシセンターでは廃棄物の削減のため、作りすぎや売れ残りの少ない販売、商品管理に努力すると共に、再資源化に取り組んでいます。



	H24.	H25.	
廃棄処分 されているもの	不燃ごみ	89.4 t	87.4 t
	可燃ごみ(焼却)	360.9 t	336.6 t
	食品廃棄物(焼却)	667.1 t	619.5 t
	廃棄物 小計	1,117.4 t	1,043.5 t
リサイクル されているもの	食品廃棄物	183.2 t	174.8 t
	牛脂・魚アラ	162.4 t	168.4 t
	廃油	49.5 t	49.7 t
	廃プラスチック	281.0 t	316.0 t
	ダンボール	2,010.7 t	2,045.5 t
	紙類	16.3 t	20.0 t
	リサイクル 小計	2,703.1 t	2,774.4 t
合計	3,820.5 t	3,817.9 t	

エネルギー使用量の推移

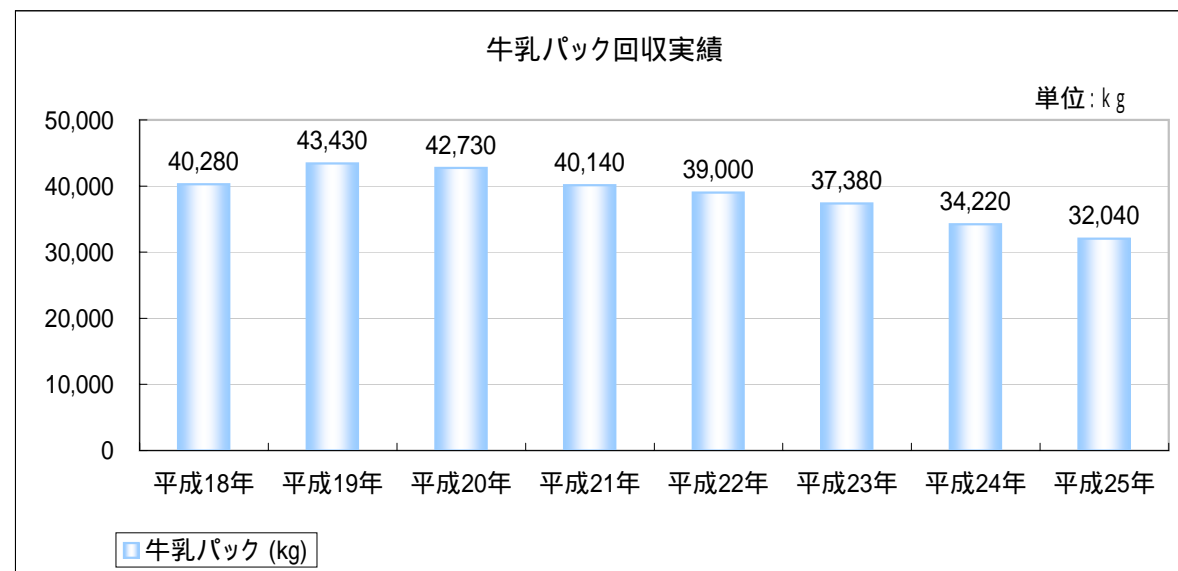
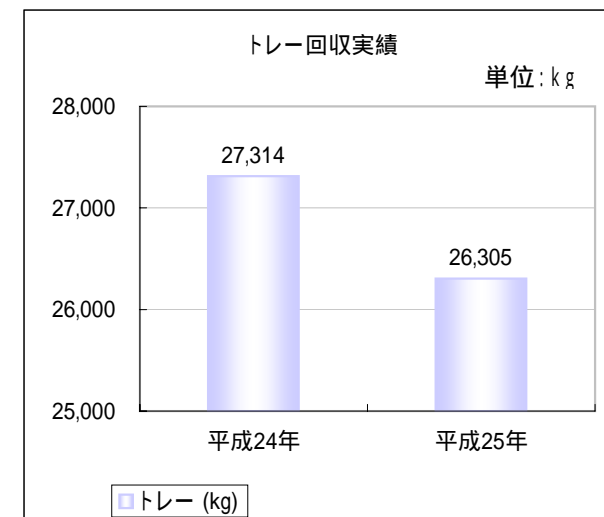
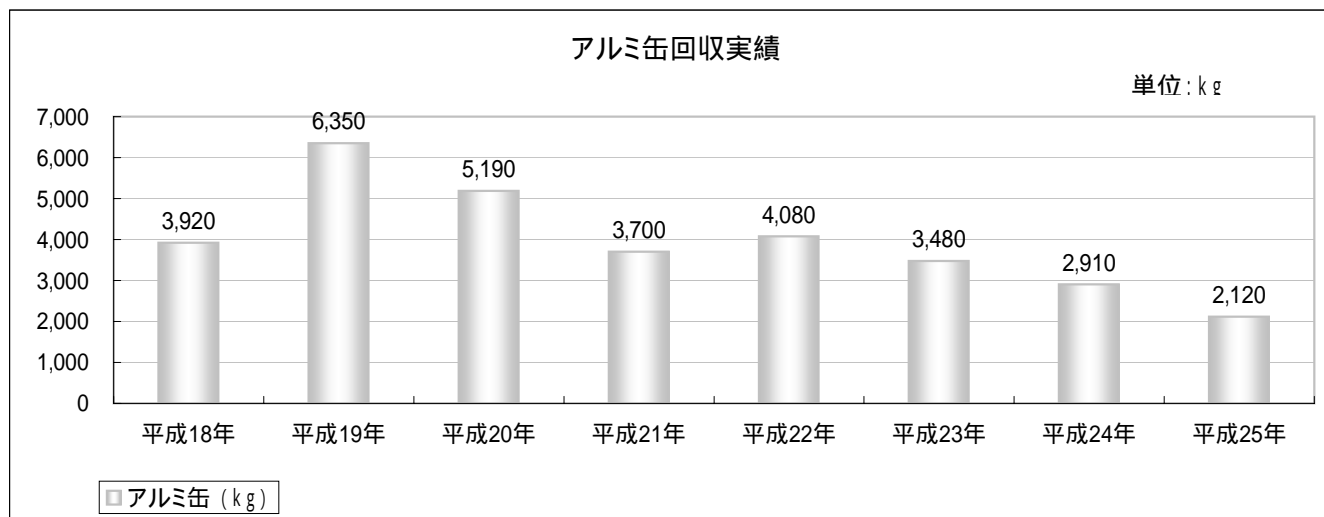
マルヨシセンターで一番大きい環境負荷は電気エネルギーの使用量です。
新店舗や改築増設時の投入設備は省エネルギーを考慮した設備を導入しています。



省エネ設備の導入や、店舗におけるこまめな省エネ活動により、平成24年度に対し、平成25年度は電気使用量で95.4%となり、4.6%削減しました。
床面積当りの電気使用量も減少しました。

店舗ではお客様のご協力を得て、毎日リサイクル活動を推進しています。

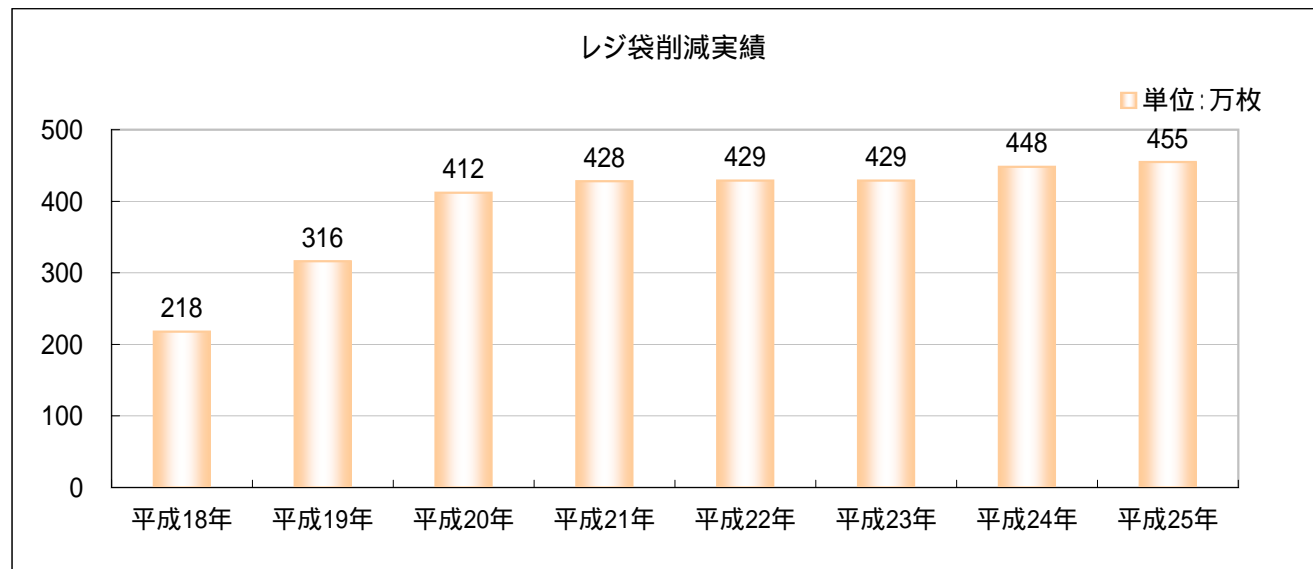
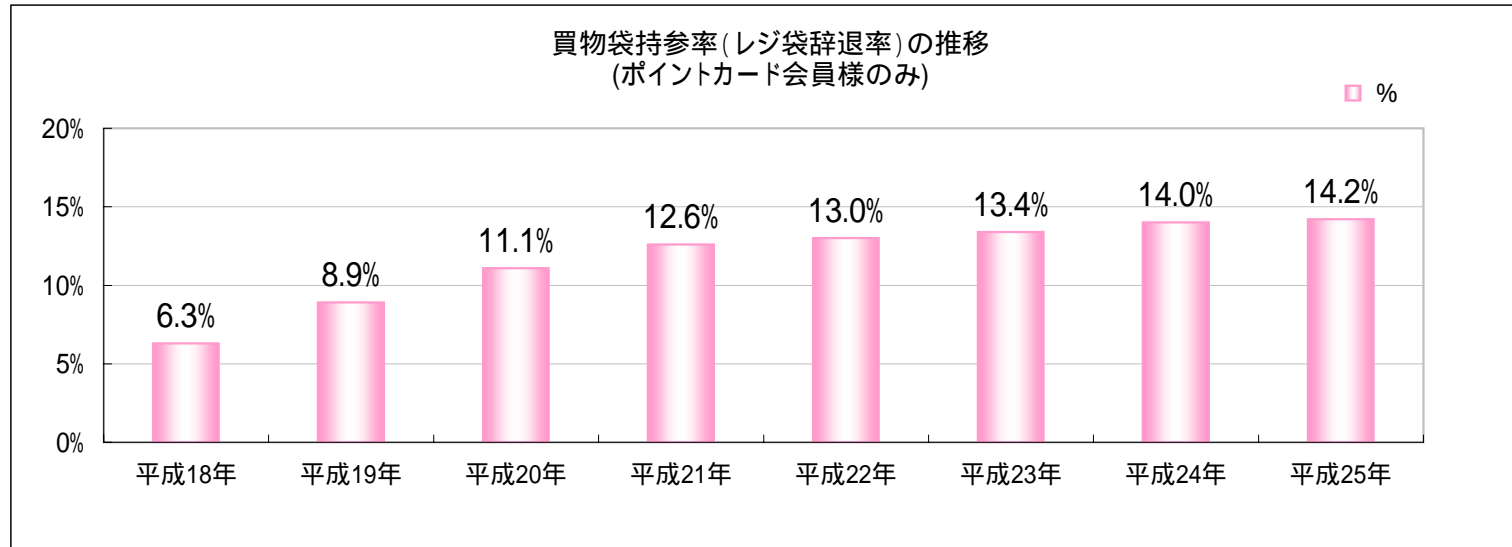
活動は平成元年（1989年）春から行っています。



H25年度は牛乳パック回収の収益として23万円を「(財)かがわ水と緑の財団」に寄付しました。

”レジ袋”は大切な石油エネルギーを利用して作られています。

お客様の買物袋持参率が増加し、レジ袋の利用率が毎年減少しています。



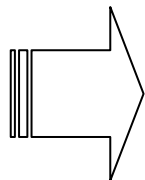
私たちが取り組む「環境マネジメントシステム-ISO14001」の活動！



定期的に、内部監査を行って環境活動の取り組みを見直しています。



全店舗、専門検査員の「衛生チェック」を受けて、安全で安心できる商品の提供に努めています。



まな板洗浄



拭取り検査（細菌）